



GO!

<https://www.jfaiu.gr.jp>

2025.02.20

No.26-46

EXPRESS

航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：長谷川 樹 〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-6-5 第5綜合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163

航空機燃料の激変緩和措置縮小は凍結すべき！

～政策議員フォーラム森山議員が武蔵経産相に迫る！～

2月18日（火）、衆議院予算委員会において航空連合政策議員フォーラムメンバーの森山 浩行（もりやま ひろゆき）衆議院議員（立憲民主党）が、航空機燃料の高騰対策について質問しました。引き続き、航空連合政策議員フォーラムメンバーの国会議員と連携し、国内線の航空ネットワーク維持に関わる政策実現に取り組んでいきます。

- コロナ禍の影響で、航空会社は厳しい財務状況にある。
- 経営を立て直していくためにも、**燃料油価格激変緩和措置の縮小は、当面凍結すべき**ではないか。
- 令和5年度には補助額が約500億円に上っており、これをやめることでいきなり負担を強いるのではなく、まさに激変緩和の対応をとるべきである。



森山 浩行 衆議院議員



武蔵 容治 経済産業大臣

- 航空機燃料への補助は永続的なものではなく、あくまで一時的・緊急的なものであり、出口に向けた対応も必要である。
- 補助については徐々に縮小しつつ、現在も一定程度は継続している。
- 今後の扱いについては、**原油価格の状況などを見極めながら適切に対応**していきたい。



航空連合ビジョン

いつの時代も社会から必要とされ、働く仲間がやりがいを感じ、誇りをもって働ける産業